

報告書抄録

ふりがな	きょうとふいせきちやうさほうこくしゅう
書名	京都府遺跡調査報告集
副書名	
巻次	第161冊
シリーズ名	京都府遺跡調査報告集
シリーズ番号	第161冊
編著者名	石井清司・伊野近富・筒井崇史・村田和弘・大高義寛・山崎美輪・松尾史子
編集機関	公益財団法人京都府埋蔵文化財調査研究センター
所在地	〒617-0002 京都府向日市寺戸町南垣内40番03 Tel. 075 (933) 3877
発行年月日	西暦2015年3月31日

ふりがな	ふりがな	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積 m ²	調査原因
所収遺跡名	所在地	市町村	遺跡 番号					
かどたいせき 門田遺跡第3～5次	きょうとふきやうた なべしおおすみかど た 京都府京田辺市 大住門田ほか	26211	121	34° 50' 40"	135° 44' 48"	20111117 ～ 20120307 20120419 ～ 20121105 20130618 ～ 20140218	8,705	道路建設
にしむらいせき 西村遺跡第2・3次	きょうとふきやうた なべしおおすみどう つけ 京都府京田辺市 大住堂附ほか	26211	120	34° 50' 33"	135° 44' 25"	20111208 ～ 20120202 20120419 ～ 20120530	570	道路建設
むかいだにいせき 向谷遺跡第3・4次	きょうとふきやうた なべしまついむかい やま・かのうどう 京都府京田辺市 松井向山・叶堂	26211	118	34° 50' 26"	135° 44' 04"	20120123 ～ 20120308 20120423 ～ 20120614	2,345	道路建設

備考：北緯・東経の値は世界測地系に基づく。

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
門田遺跡第3～5次	集落	飛鳥～室町	竪穴建物・掘立柱建物・井戸・区画溝・溝・土坑・ピット	弥生土器・土師器・須恵器・瓦器・瓦質土器・青磁・白磁・肥前磁器・漆器・瓦・石鍋・石臼・砥石・刀子・刀・銭貨・土馬・土錘・ガラス製勾玉	
西村遺跡第2・3次	集落	中近世	畑跡・耕作溝・溝・自然流路	土師器・瓦器・銭貨	
向谷遺跡第3・4次	集落	中近世	耕作溝・柱穴・ピット	土師器・須恵器・瓦器・瓦質土器・瓦・陶磁器	

所収遺跡名	要約
門田遺跡第3～5次 西村遺跡第2・3次 向谷遺跡第3・4次	<p>門田遺跡第3～5次調査では、I区3トレンチで古墳時代後期から飛鳥時代の竪穴建物、II区では中世の耕作溝、III区3トレンチでは古墳時代後期の竪穴建物、中世の区画溝や溝、および土坑・ピットを検出した。2トレンチでは溝から多量の中世遺物が出土した。IV区では中世の掘立柱建物、井戸、および土壙・ピットを検出した。また、地震痕跡もIII区を中心に全域で確認した。</p> <p>西村遺跡第2・3次では、中近世の耕作溝や自然流路を検出した。土師器や瓦器の細片が少量出土したほか、銭貨も出土した。</p> <p>向谷遺跡第3・4次では、中近世の耕作溝や柱穴・ピットを検出した。</p> <p>京田辺市北部で中世集落の遺構がまとめて検出されたのは初めてであり、当時の集落の様相を知るための貴重な資料を得ることができた。</p>